

# 平成25年度事業計画書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

当センターは、平成20年12月の公益法人制度改革関連三法の施行以降、公益財団法人化を目指して諸準備を進めてきた結果、本年4月1日をもって公益財団法人へ移行することとなった。

移行後は、札幌市内の中小企業はもとより、札幌市民が勤務する近隣の中小企業を対象範囲を拡大し、そこに勤務する従業員とその事業主等に対して、総合的な福祉事業を行うことにより、これらの中小企業勤労者等の福祉の増進と中小企業の振興発展に寄与することを目的とした事業運営を行っていく。

平成25年度の事業計画及び予算編成にあたり、法に定める公益認定基準に適合した事業運営を行うため、公益目的事業である特定退職金共済事業の実施をはじめ、退職積立金等の安全・堅実な運用の維持、スケールメリットを活かした福利共済事業のさらなる充実、受益の効果が広い範囲に及ぶよう加入促進や情報提供に努めるとともに、健全な財政運営を行っていく。

2月の政府月例経済報告では、「景気は、一部に弱さが残るものの、下げ止まっている。」とし、日銀札幌支店の同月の金融経済概況では、「道内の景気は、持ち直しの動きが続いているものの、一部に弱めの動きがみられている。」と報告された。

景気回復への期待が広がっているものの、雇用・所得水準の先行きに懸念があり、平成25年度においても、市内中小企業の景況感は厳しいと推察されるが、役職員一丸となって、目標の達成に向けて法人運営に取り組んでいきたい。

## 重点的な取組み

### ○特定退職金共済事業及び事業主年金等共済事業

- ・退職積立金の安全・堅実な運用の維持

### ○福利共済事業

- ・共通利用助成券の一人当たり配付枚数の増、映画館利用助成の学生と子どもへの利用拡大など余暇活動の充実
- ・健康の維持増進のための定期健康診断の利用助成額の引上げ
- ・入園入館、保養施設などの指定施設の拡充
- ・請求期限1年への拡大など慶弔金贈呈事業の充実

### ○会員加入促進活動

- ・未加入企業等へのダイレクトメール発送
- ・業界団体等への訪問
- ・委託生命保険会社との連携強化
- ・制度PRの継続強化(ラジオ広報、札幌駅前通地下歩行空間での広告掲示、札幌市地下街のメガビジョン放映、「地下鉄大通駅電飾看板広告」掲示、雑誌等広告掲載)

(参考) 当法人の事業体系

| 区 分                 | 事 業 名      |  |
|---------------------|------------|--|
| 公益目的事業              | 特定退職金共済事業  |  |
|                     | 事業主年金等共済事業 |  |
| その他の事業<br>(相互扶助等事業) | 福利共済事業     | (1) 余暇活動支援事業<br>(2) 健康維持管理増進支援事業<br>(3) 自己啓発及び研修・表彰支援事業<br>(4) 生活安定支援事業<br>(5) 慶弔金贈呈事業<br>(6) 加入促進活動及び情報提供事業 |

## 1. 会員数、企業数の見通しについて

平成24年度の会員数は、退会数が前年比1,099人減の8,830人となる見込みであるが、加入数も新規加入の伸び悩みにより、前年比71人減の8,530人と見込んだ。これにより、年度末会員数は前年に続いて退会数が加入数を上回ることから前年比300人減の72,913人となる見通しである。

平成25年度は、加入数は減少幅が年々緩やかな傾向にあることから前年度並みを見込むとともに、市外企業の若干の加入が見込まれることもあり、前年比50人増の8,580人と見込んだ。一方、退会者は減少傾向が続くと予測し、前年比360人減の8,470人と見込んだ。これにより、年度末会員数は平成18年度以来の純増となる前年比110人増の73,023人、企業数で前年比15社増の8,841社と推計した。

### 【会員等の推移】

#### ・ 会員の推移

(単位:人)

| 年 度    | 期首会員数  | 会員加入数 | 会員退会数  | 期末会員数  | 対前年増減  |
|--------|--------|-------|--------|--------|--------|
| 20年度   | 77,355 | 9,873 | 10,215 | 77,013 | △342   |
| 21年度   | 77,013 | 9,272 | 10,971 | 75,314 | △1,699 |
| 22年度   | 75,314 | 9,061 | 9,834  | 74,541 | △773   |
| 23年度   | 74,541 | 8,601 | 9,929  | 73,213 | △1,328 |
| 24年度見込 | 73,213 | 8,530 | 8,830  | 72,913 | △300   |
| 25年度見込 | 72,913 | 8,580 | 8,470  | 73,023 | 110    |

#### ・ 会員企業の推移

(単位:社)

| 年 度    | 期首企業数 | 加入企業数 | 退会企業数 | 期末企業数 | 対前年増減 |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 20年度   | 9,674 | 422   | 629   | 9,467 | △207  |
| 21年度   | 9,467 | 445   | 566   | 9,346 | △121  |
| 22年度   | 9,346 | 408   | 632   | 9,122 | △224  |
| 23年度   | 9,122 | 369   | 517   | 8,974 | △148  |
| 24年度見込 | 8,974 | 350   | 498   | 8,826 | △148  |
| 25年度見込 | 8,826 | 360   | 345   | 8,841 | 15    |

## 2. 特定退職金共済事業

中小企業勤労者の退職後の生活基盤安定のため、所得税法施行令第73条に基づく「特定退職金共済団体」として、特定退職金共済事業を実施する。

(1) 退職積立金の安全・堅実な運用に努める。

(2) 退職掛金収入については、会員数の増加等により、前年度予算より32,000千円増の3,053,600千円を計上した。一方、退会に伴う退職金等共済給付費用支出は、退会数の減少により、前年度予算より692,300千円減の2,648,700千円を計上した。

(3) 退職金等共済積立資産運用収入については、退職掛金収入の増加等により前年度予算より7,500千円増の247,000千円を見込んだ。

### 3. 事業主年金等共済事業

法人の代表者と役員並びに個人事業主等の退職(廃業)後の生活基盤の安定など退職(廃業)に備え、あらかじめ資金を準備しておくための独自の共済制度として、事業主年金等共済事業を実施する。

- (1) 退職積立金の安全・堅実な運用に努める。
- (2) 退職掛金収入については、会員数の増加等により、前年度予算より11,600千円増の934,200千円を計上した。一方、退会に伴う退職金等共済給付費用支出は、平均給付額の増加により、前年度予算より53,600千円増の1,217,600千円を計上した。
- (3) 退職金等共済積立資産運用収入については、前年度末退職積立資産の減少等により前年度予算より1,400千円減の112,800千円を見込んだ。

### 4. 福利共済事業

会員と家族の余暇活動の充実、健康維持増進、生活の安定等に役立つよう、以下の事業を実施する。

また、福利共済事業(融資あっせん事業及び慶弔金贈呈事業を除く)は、限られた予算のなかで会員ニーズに応えるべく、既存事業の見直しを進めるとともに指定施設の拡充を図っていくこととし、これにより当該事業の参加予定者を約369,000人と見込んだ。なお、助成事業の施設等及び料金は別添のとおり。

融資あっせん事業は、市中金利の状況を踏まえ、対象資金の貸付金利を据え置くこととし、67,000千円の前原資をもとに、約128,000千円の融資枠を設定した。

慶弔金贈呈事業については、件数では前年度予算に比べ1.1%減の18,510件、金額では1.2%減の255,900千円を計上した。

また、福利共済事業の実施財源に、当該年度の福利会費合計額の94%にあたる489,946,800円を計上した。

#### (1) 余暇活動支援事業

会員が家族と充実した余暇を過ごすことにより、心身のリフレッシュと心豊かな生活の実現を支援するため、次に掲げる事業を実施する。

| 区分            | 事業名                    | 平成25年度参加見込数 |
|---------------|------------------------|-------------|
| 自主事業          | ◎演芸会・コンサート             |             |
|               | 年忘れ演芸会                 | 2,200人      |
|               | ニューイヤークラシックコンサート       | 2,000人      |
|               | 芸術文化鑑賞事業               | 2,000人      |
|               | ◎レクリエーション              |             |
| 親子レクリエーション    | 120人                   |             |
| レクバス・日帰りバスツアー | 2,112人                 |             |
| 助成事業          | 国内旅行参加                 | 2,320人      |
|               | 海外旅行参加                 | 10人         |
|               | 指定保養施設等利用              | 2,325人      |
|               | 円山動物園他道内80ヶ所のレク・娯楽施設入園 | 123,790人    |
|               | コンサドーレ・ファイターズ等スポーツ観戦   | 20,000人     |
|               | 映画館入場                  | 54,500人     |
|               | 観劇・音楽会・美術展入場           | 19,500人     |
|               | 音楽・美術定期会員等             | 250人        |

(2) 健康維持管理増進支援事業

健康維持・増進・予防のための健康診断をはじめ、健康増進のための各種事業、施設の利用を促進する事業を実施する。

ア 健康管理

一般より低廉な費用で健康診断を受けられるよう、市内21ヶ所の医療機関と助成契約を締結し健診料の一部を会員に助成する。人間ドック健診は会員料金のほかに割安の家族料金を設けている。

| 区 分  | 事 業 名   | 平成25年度参加見込数 |
|------|---|-------------|
| 助成事業 | 定期健康診断(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲコース)                              | 10,200人     |
|      | 人間ドック(1泊2日・日帰り・パブリックコース)                      | 1,630人      |
|      | 部位ドック(大腸がん・骨・心臓・脳・肺がん・乳がん・子宮がん・大動脈血管・PET単独検査) | 260人        |

イ 健康増進

会員と家族の健康づくりを積極的に支援するため、各種スポーツ大会、こどもスポーツ教室を開催する。また、一般より低廉な料金で市内外のスポーツ施設・健康施設を利用できるよう料金の一部を助成する。

| 区 分         | 事 業 名  | 平成25年度参加見込数 |
|-------------|--|-------------|
| 自主事業        | ◎スポーツ大会  |             |
|             | 野球大会(80チーム)  | 1,600人      |
|             | パークゴルフ大会   | 150人        |
|             | ゴルフ大会  | 100人        |
|             | ボウリング大会  | 130人        |
|             | スポーツ・野外活動体験  | 200人        |
| ◎こどもスポーツ教室  | こどもサッカー教室  | 120人        |
|             | こども野球教室  | 100人        |
|             |  |             |
| 助成事業        | 市民マラソン等スポーツ大会参加  | 700人        |
|             | スキーリフト・スキーランチパック   | 34,500人     |
|             | スケートリンク入場  | 200人        |
|             | スキー・ゴルフスクール  | 79人         |
|             | スポーツクラブ利用  | 42,000人     |
|             | プール利用  | 12,100人     |
|             | 区民体育館等利用   | 11,000人     |
|             | ボウリング場利用   | 6,700人      |
|             | ゴルフ場利用   | 250人        |
|             | パークゴルフ場利用  | 5,400人      |
| スポーツ奨励      | 30人  |             |
| 野球場<br>管理運営 | 軟式野球場2面の管理運営<br>(厚別区山本、面積53,680㎡、駐車場合)<br>会員利用時以外は、市民に開放する。<br>利用料金(会員1,000円/2h、会員以外2,000円/2h) | 9,000人      |

(3) 自己啓発及び研修・表彰支援事業

業界や企業の発展に貢献した事業主及び会員に、社業の発展、職務の精励などの功績を称え表彰し、勤労意欲の向上と企業の発展を支援する。また、会員と家族の自己啓発・研鑽のための、セミナー・講座等受講料の一部を助成する。

| 区 分  | 事 業 名              | 平成25年度参加見込数 |
|------|--------------------|-------------|
| 自主事業 | 永年勤続功労者表彰(30年・40年) | 70人         |
|      | 食と健康を考えるセミナー&料理教室  | 40人         |
| 助成事業 | 経営等セミナー            | 200人        |
|      | 生涯学習講座             | 190人        |
|      | 介護講座               | 20人         |
|      | クッキングスクール          | 120人        |
|      | ガーデニング講習会          | 200人        |
|      | 手工芸講習会             | 120人        |

#### (4) 生活安定支援事業

##### ア 融資あっせん事業

会員の生活基盤の確立を支援するため、次の資金について、一般より低利の融資あっせん事業を実施する。

| 資 金 名    | 融資限度額 | 返済期間 | 融資利率(年利) | 保証料 | 取扱金融機関        |
|----------|-------|------|----------|-----|---------------|
| 文化厚生資金   | 50万円  | 3年   | 1.60%    | 別途  | 北洋銀行<br>北海道銀行 |
| 奨学資金     | 150万円 | 5年   | 1.40%    |     |               |
| マイカー購入資金 | 200万円 | 5年   | 1.98%    |     |               |

※貸付時に別途保証料がかかる。

##### イ 割引指定店事業

日常生活の安定をサポートするため、47業種、380施設・店舗を指定し、物品等の購入や各種指定施設の利用に際し、会員証提示により一般より低価格で利用できる割引指定店事業を実施する。

#### (5) 慶弔金贈呈事業

会員と家族の慶弔に際し、お祝いとお見舞いとして、次の10項目の慶弔金贈呈事業を実施する。

| 項 目      | 金 額 (1件)                    | 平成25年度贈呈見込数 |        |
|----------|-----------------------------|-------------|--------|
| ①成人祝金    | 5,000円                      | 100件        |        |
| ②結婚祝金    | 加入年数3年未満                    | 20,000円     | 600件   |
|          | 加入年数3年以上                    | 30,000円     | 800件   |
| ③出産祝金    | 20,000円                     | 1,720件      |        |
| ④入学祝金    | 10,000円                     | 3,490件      |        |
| ⑤永年勤続慰労金 | 勤続5年                        | 5,000円      | 3,280件 |
|          | 勤続10年                       | 10,000円     | 2,080件 |
|          | 勤続15年                       | 15,000円     | 1,420件 |
|          | 勤続20年                       | 20,000円     | 1,000件 |
| ⑥還暦祝金    | 10,000円                     | 1,210件      |        |
| ⑦銀婚・金婚祝金 | 銀婚                          | 20,000円     | 460件   |
|          | 金婚                          | 30,000円     | 60件    |
| ⑧傷病見舞金   | 20,000円                     | 640件        |        |
| ⑨災害見舞金   | 損害の程度に応じ                    | 10,000円     | 10件    |
|          | 3段階の見舞金                     | 30,000円     | 5件     |
|          |                             | 50,000円     | 5件     |
| ⑩死亡弔慰金   | 会員                          | 50,000円     | 90件    |
|          | 会員の配偶者・子(養子を含む)             | 30,000円     | 90件    |
|          | 会員の実父母(養父母を含む)              | 20,000円     | 1,350件 |
|          | 会員と同居していた配偶者の実父母(養父母を含む)・死産 | 10,000円     | 100件   |
|          |                             |             |        |

(6) 加入促進活動及び情報提供事業

未加入の中小企業者及び中小企業勤労者等に対し、当センターの共済制度への加入促進を図るとともに、会員及び未加入者に対して、当センターの団体概要や共済制度などについて、情報を提供するために次の事業を実施する。

| 項目     | 内容   |
|--------|--|
| 加入促進活動 | ①未加入企業や業界団体への戸別訪問及びダイレクトメールの発送<br>②広報活動<br>③制度普及支援                             |
| 情報提供   | ①制度パンフレット、リーフレットの発行及び配布<br>②会員情報誌(年5回)及び利用ガイドブック(年1回)の発行及び配布<br>③ホームページによる情報提供 |